

水田の停停日
七月九日

七月二十四日
水田の停停日

32

一、市有カ者の活動（調停の行動）

大野木代次（市議）此市田得票（善帝寺主）中村四郎兵衛（代
 薄土）高柳惣見太（辯士）鈴木幸作（市議）大野木代次（市議）
 加藤七郎（市議）等は市一回調停の球みすが、無効のありたるの原
 因は市議團側の主張と、市議側の主張とが余り異なる
 人、議院に居たからいひあひあつた。一、七月二十四日市一回調停
 旌奮したが、遂に成立せぬ。終つて、七月二十四日市一回調停
 とし、七月二十四日調停團が現れ、七月二十四日市一回調停
 中村四郎兵衛、大野木代次、渡辺市長、高野男長
 血井田調停、高柳惣見太、市有カ者より球
 れる者、市有カ者、両者の懸隔甚だしきと、調停ありと、力
 の乏しかつたこと及び、市議團を過信したことより、不成立に